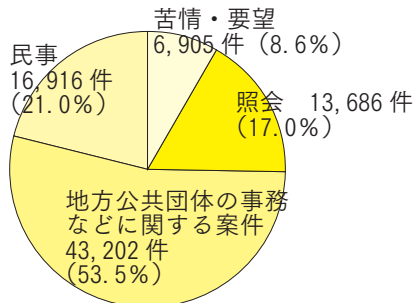


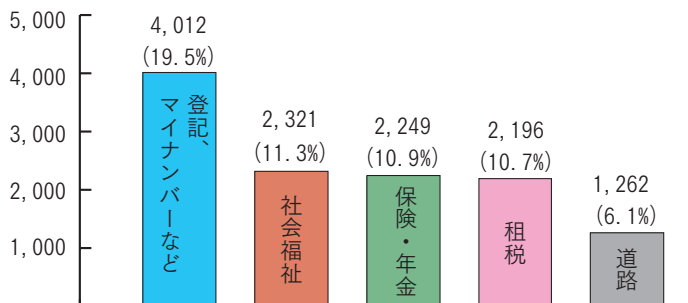
行政相談委員の活動状況

2017年度に総務省および行政相談委員が取り扱った行政相談の受付件数は15万6178件。そのうち行政相談委員の受付件数は8万709件でした。ここでは受け付けた苦情、要望の内容や月別件数などをご紹介します。

○行政相談委員の事案分類別受付件数



○行政相談委員が受け付けた苦情、要望、照会事案の行政分野別件数（上位5分野）



インタビュー

「常に相談者に寄り添って」 一緒に考えた10年間



小野 すみ江さん おの・すみえ
2009年から10年間行政相談委員を務め、2018年には関東管区行政評価局長表彰を受章。2019年4月からは片原さん・丸山さんにバトンタッチし行政相談への思いを引き継ぐ。栗和田在住。

私が中野市で行政相談委員の委嘱を受けたのは、2009年のこと。以来10年に渡り、市民と行政をつなぐ役割の一端を担い「常に相談者に寄り添って」を心掛け、住民が暮らしやすい地域になるようにと思ってやってきました。

多くの皆さんは「行政相談」と聞くと、何となく堅い、話しくいようなイメージをお持ちになるかもしれませんが、ご相談いただける問題は、なにも行政だけに関わるものではありません。身近なところでは、相続や土地の境界問題、工事の際の騒音問題など、民事に関わる事案についてもお話を伺い、適切な機関に



▲「10年間続けてきて大変なこともありましたが、そこで得た知識や経験は私にとっての財産です」と話してくれました。

おつなぎしています。

相談委員一人ひとりには、決して全ての情報に通じているものではなく、知らないことはたくさんあります。そんな中、相談委員は気軽なアドバイザーとして相談者に寄り添い「一緒に考えていく」という思いで相談の場に臨んでいます。

問題を抱える方は、相談しても良いものか、どうしようかと迷い、やっとの思いで相談会場のドアをノックしてくると思います。どうぞ身構えず、お気軽に相談所においでください。足を運んでいただければ、そこから先は相談委員がお力になれると思います。すぐに答えが出るものではないかもしれませんが、行政相談委員が、相談者と一緒になって解決の糸口を探していければと考えています。

2017～2018年度にかけて、
県内の行政相談委員さんが
扱った事案をご紹介します！

相談事案の紹介

< No.1. 公道の補修



道路の路面が荒れています。車いすに乗っていますが、通行に困難を来しています。

分かりました。道路管理を担当する課の人へ状況を伝えましょう。定例相談日に受け付けた行政相談として、早急に現場確認してもらいます。

状況を確認しました。確かに傷みが激しいですね！これは補修する必要があるようですので、しばらくお待ちください。

当該箇所の補修がなされることになりました。



行政相談所



行政担当者

< No.2. 漏水の還付金



漏水に伴う還付金をもらったが、通常時の料金とはまだ差があり納得できない。料金担当課からは例規が送付されてきただけ…

行政は還付金の計算根拠や漏水認定の方法について、説明責任がありますよね。担当課はちゃんと説明してあげてください。

担当者から相談者に対して説明がなされました。



行政相談所

< No.3. 通学路の木の枝



通学路が狭くなっている場所に木の枝がはみ出ている危険！刈り込んでください。

現場を確認してみると…確かにこれは危ない！学校と教育委員会さん、私たちと一緒に現場確認しましょう！

確認後、一部枝の刈り込みが行われました。



行政相談所

行政相談委員は、国、県、市などの仕事についての要望や意見などをお伺いし、問題解決の促進を図る「住民と行政とのパイプ役」。
お困りごとがありましたら、ご相談ください！